

BIDOOR NEWS JUL.2010

2010年7月号 ビドールニュース

1 Products 製品

2 Report お知らせ

在庫販売中止製品のご案内
夏季休暇のご案内

3 Information 情報

新成長戦略閣議決定
5月新設住宅着工 4.6%減



ビドールニュース 2010年7月号 発行：株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



在庫販売中止製品のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビドー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の製品(現在、弊社総合カタログに記載中)につきまして、諸種の事情により、在庫による販売を中止させていただきたくことになりました。取り急ぎ、ご報告させていただきます。永年のご利用有難うございました。

記

品番	品名	色	サイズ	記載頁
PB-845	厚打四方角	ホワイト	中	総 80
PF-396	捻菊	古美	全サイズ	総 63

実施日:平成 22 年 7 月 1 日より

以上

BIDOOR(ビドー)製品についてのご質問はお気軽にご連絡ください。

敬具



ビドーニュース 2010年7月号 発行:株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



お得意先様各位

平成 22 年7月1日

NO, 2

夏季休暇のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビドー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社、8月の夏季休暇、下記の通りになります。

記

8月13日(金)～8月16日(月) 夏季休暇

8月17日(火) より通常通り営業致します。

以上

何かとご迷惑おかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

敬具



ビドーニュース 2010年7月号 発行: 株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



2020年まで 中古住宅4兆円→8兆円 リフォーム6兆円→12兆円

新成長戦略閣議決定

耐震不足住宅は21%→5%に

国産材のウエイトは50%強に

政府はさる十八日、新成長戦略を閣議決定し、二〇二〇年度までに三百を越す政策に実現すべき成果目標を設定した。住宅関係を見るとこれまで新築住宅重視だったものをストック住宅重視に政策を転換し、中古住宅市場を現在の四兆円を二〇二〇年に八兆円に、リフォーム市場を同六兆円を同十二兆円に、耐震性不十分住宅を現在の二%から二〇二〇年には五%まで減らすことを目標としている。

また、「森林・林業再生プラン」に基づき林業の成長産業化をはかり、二〇二〇年までには木材自給率を五〇%以上にすることを目標に掲げた。このうち住宅関連の政策は次のとおり。

〈住宅投資の活性化〉

住宅投資の効果は、住宅関連産業が多岐にわたり、家具などの耐久消費財への消費などその裾野が広いことから、

内需主導の経済成長を実現するためには、今後とも住宅投資の促進は重要な課題である。このため、一千四百兆円の個人金融資産の活用等住宅投資の拡大に向けた資金循環の形成を図るとともに、住宅金融・住宅税制の拡充等による省エネ住宅の普及など質の高い住宅の供給の拡大をはかる。

〈中古住宅の流通市場・リフォーム市場等の環境整備〉

また、「住宅を作っては壊す」社会から「良いものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」という観点に立ち、一千兆円の住宅、土地等実物資産の有効利用を図る必要がある。このため、数世代にわたり利用できる長期優良住宅の建設、適切な維持管理、流通にいたるシステムを構築するとともに、消費者が安心して適切なリフォーム

を行える市場環境の整備を図る。また、急増する高齢者向けの生活支援サービス、医療・福祉サービスと一体となった住宅の供給を拡大するとともに、リバースモーゲージの拡充・利用促進などによる高齢者の資産の有効利用を図

る。さらに、地域材等を利用した住宅・建築物の供給促進を図る。

これらを通じて、二〇二〇年までに、中古住宅流通市場やリフォーム市場の規模を倍増させるとともに、良質な住宅ストックの形成を図る。

このため、住宅等の耐震化を徹底することにより、二〇二〇年までに耐震性が不十分な住宅の割合を五%に下げ、安全・安心な住宅ストックの形成を図る。

〈住宅・建築物の耐震改修の促進〉

現在、わが国の既存住宅ストック約四千九百五十万戸のうち、約二%に当たる千五

2010年(平成22年)6月20日(日曜日) 住宅資材新聞掲載



ビド-ニュース 2010年 7月号 発行: 株式会社 ナガノ
 大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972-3824(代)
 メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



再び前年同月比減

5月の新設住宅着工

分譲マンションの着工減響く

国土交通省が六月三十日発表した五月の建築着工統計調査報告によると、同月の新設住宅着工戸数は五万九千九百十戸で前年同月比四・六％減と統計を始めた昭和四十年以来五月としては最低だった。四月は十七カ月ぶりに前年同月比で増加に転じたが、分譲マンションの大幅着工減が響き前年同月比で再び減少に転じた。なお、同月の着工床面積は五百五十万五千平方メートルで前年同月比で同〇・五％増と三カ月連続の増加となった。

五月の着工戸数の詳しい動向は次のとおり。

▼総戸数 五万九千九百十戸で前年同月比四・六％減となった。季節調整済年率換算値は七十三万七千戸（前年同月七十五万八千戸）

▼利用関係別 持家は二万四千三百四十三戸で、前年同月比四・八％増と七カ月連続の増加となった。このうち民間資金による持家は二万一千二百二十九戸で、同〇・二％減（三カ月連続の減少）、公的

分譲住宅のうちマンションは四千二百二戸で、同三・一・五％減と、先月の増加から再び減少となった。地域別のマンション着工戸数は首都圏が二千四百十戸（前年同月比二二・八％減）、中部圏が二百十三戸（同七・五・四％減）、近畿圏が七百四十三戸（同三九・四％減）、その他の地域が八百三十七戸（同九・〇％減）。

また、一戸建分譲住宅は八千九百五十三戸で、前年同月比三〇・〇％増と五月連続の増加となった。マンションは大幅減となったが、一戸建住宅が増加したため、分譲住宅全体では一万三千七百七十三戸と同〇・八％増と三カ月連続の増加となった。

▼資金別 民間資金住宅は四万九千七百五戸で、前年同月比一〇・六％減、公的資金

住宅は一万二百六戸で、四・四％増となった。公的資金の内訳は、公営住宅が二千五百十四戸（前年同月比一三三・九％増）、住宅金融機構融資住宅が四千六百六十戸（同五四・四％増）、都市再生住宅機構建設住宅が〇戸（同〇・〇％減）、その他の住宅が三千八百九十戸（同二・八％増）。

▼構造別 木造は三万四千九百五十九戸で、前年同月比五・〇％増、非木造は二万四千八百六十戸で、前年同月比〇・一％増と、三カ月ぶりの増加となった。ツーバイフォーも六千八百六十戸で同一・八％増と四月連続の増加となった。

▼三大都市圏・その他の地域別 前年同月比でみると、総戸数は、首都圏が六・四％減、中部圏が三・一％減、近畿圏が六・一％増、その他の地域が四・〇％減と近畿圏のみ増加となった。分譲住宅は、首都圏が二・〇・七％増、中部圏が三・四・七％増、近畿圏が六・九％減、その他の地域が一・〇％増と首都圏とその他の地域が増加となった。

▼都道府県別 前年同月比で減少は、三〇％を超えたのが宮崎（四三・七％減）、秋田（三三・六％減）、徳島（三三・一％減）、静岡（三〇・七％減）の四県で二十九都府県が減少。増加は、山梨（六・〇％増）、富山（四四・五％増）、鹿児島（四二・九％増）など十八道府県となった。

新設住宅着工都道府県別 (平成22年5月分)

都道府県	戸数の合計	
	戸数	対前年同月比
総数	59,911	△4.6%
北海道	2,415	14.3%
青森	468	△8.2%
岩手	511	8.7%
宮城	990	25.2%
秋田	326	△33.6%
山形	373	△25.3%
福島	807	△11.8%
茨城	1,291	△12.3%
栃木	1,134	△12.3%
群馬	903	△11.7%
埼玉	4,216	△7.4%
千葉	2,252	△23.4%
東京都	8,106	△9.7%
神奈川県	5,128	12.0%
新潟	1,118	△17.6%
富山	620	44.5%
石川	597	△12.3%
福井	445	45.0%
山梨	463	60.8%
長野	895	5.0%
岐阜	789	△9.5%
静岡県	1,732	△30.7%
愛知県	4,081	△8.1%
三重	874	10.5%
滋賀	619	0.8%
京都	1,239	△3.9%
大阪府	4,378	7.9%
兵庫県	2,511	17.4%
奈良	534	△10.1%
和歌山	369	△8.2%
鳥取	159	△8.6%
徳島	141	△17.9%
香川	874	6.1%
愛媛	916	△20.5%
高松	511	△31.0%
岡山	289	△24.5%
広島	414	△3.7%
山口	492	22.2%
福岡県	165	1.9%
佐賀	2,413	△23.7%
熊本	299	△24.3%
鹿児島	321	△26.3%
沖縄	479	△17.9%
分県	398	△43.7%
分都府	324	42.9%
分市	750	782

2010年(平成22年)7月5日(月曜日) 住宅資材新聞掲載



ビドニューズ 2010年7月号 発行：株式会社 ナガノ
 大阪市東成区大今里西1-25-4 TEL: (06)6972-3824(代)
 メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>

